

# 平成21年度 福岡県工業技術センタークラブ 先端技術シンポジウム

平成21年 6月 9日 (火)  
博多サンヒルズホテル 2F 瑞雲の間

## プログラム

14:00

実行委員長挨拶

山口修司  
(コピエエンジニアリング(株)  
代表取締役社長)

14:10

特別講演

15:10

休憩

15:25

工業技術センタークラブ  
会員企業の成果  
事例発表

15:25-

15:45-

事例 A

事例 B

16:05-

16:25-

事例 C

事例 D

16:50

閉会

16:50

工業技術センタークラブ  
の成果 (ポスター発表)

17:45

交流会 (会費 3,000 円)  
～奮ってご参加下さい

## 特別講演

『九州初のポンプで世界のニーズと向き合う』  
～独自の技術とユニークな戦略でグローバル展開～

龍造寺 健介 氏  
(本多機工(株) 代表取締役社長)

多様化するお客様の要求と、環境への貢献を実現する製品の展開。  
海外パートナー及び国際色豊かな人材を活かしたグローバルな販売・  
メンテナンス活動と、実績と経験が支える高い技術力で、世界の  
ニーズに向き合う。

## 工業技術センタークラブ会員企業の成果事例

### 事例 A

「乾燥剤リサイクル肥料(造粒消石灰)の開発」

舌間 常雄 氏 (シタマ石灰(有) 代表取締役)

化学繊維研究所等との共同研究により、産業廃棄物として処理されていた  
乾燥剤を微粉化・造粒し、農業用土壌改良材としてリサイクルし、県内JA等  
で販売するシステムを開発した。

### 事例 B

「テトラゾリウム化合物を用いた微生物検出法の開発」

江副 公俊 氏 (株同仁化学研究所 開発部)

生物食品研究所との共同研究により、微生物の代謝産物であるNAD(P)Hを  
指標とした、微生物の迅速検出キットを開発した。試料中に存在する微生物を  
吸光度または蛍光で検出する技術について紹介する。

### 事例 C

「木製防火ドアの開発」

大隈 賢一郎 氏 (株オークマ 取締役営業部長)

スチール製の防火ドアが主流の中、より安心、安全を追求し、インテリア研  
究所との産官連携により開発された「木製防火ドア」について紹介する。

### 事例 D

「次世代薄型LED用微細転写金型製造技術の開発」

丸尾 哲郎 氏 (株メイホー 取締役営業本部長)

機械電子研究所のシーズを応用。通常、金型は切削、研削で製作するが、転写  
金型は高温下でマスターを金型材料に押し当て転写する。この繰り返しにより、  
ばらつきのない多数個取り金型が製造できる。

## 講演者・講演者の企業紹介

### 龍造寺 健介氏



2003年 統括本部長を経て、生産本部長 兼 取締役副社長に就任  
 2005年 生産本部長 兼 代表取締役社長に就任  
 2006年 代表取締役社長に就任  
 2008年 2008年第26回日刊工業新聞社「優秀経営者・地域社会貢献者賞」受賞  
 工場の心臓部であるポンプの専門メーカーとして、各種用途・環境問題に対応した製品の開発を推進。「当社の技術は必ず世界に通用する！」と考え、より本格的な海外展開を図る。また同時に、外国人社員などの採用で社内のグローバル化を実現した。

### 本多機工 (株) 代表者 龍造寺 健介

嘉麻市山野 2055  
<http://www.hondakiko.co.jp>

[業務内容]  
 産業用特殊ポンプの製造・販売及びメンテナンス事業

### 舌間 常雄氏



創業明治20年設立以来、田畑の土壌改良材として石灰(消石灰、苦土石灰)を長年、製造販売している。近年は、リサイクル事業として乾燥剤の中身を粉碎し、造粒化することで付加価値をつけ、農業用土壌材として既存品より品質的に有利に販売するシステムを開発した。

### シタマ石灰 (有) 代表者 舌間 常雄

宮若市湯原 547  
<http://shitama.ecgo.jp/>

[業務内容] 石灰製造、販売、産業廃棄物中間処分業(乾燥剤リサイクル)、有機石灰生産事業

### 江副 公俊氏



1998年、(株)同仁化学研究所入社。生産部門での経験を経て、開発部へ配属される。現在は微生物検出を目的とした新製品開発業務に従事している。

### (株) 同仁化学研究所 代表者 野田 栄二

熊本県上益城郡益城町田原 2025-5  
<http://www.dojindo.co.jp>

[業務内容] 有機合成技術を基盤とした「試薬」の製造販売メーカー。これらの試薬は「分析化学」、「生化学」、「診断薬原料」など幅広い分野で活用されている。

### 大隈 賢一郎氏



快適な住空間を提供するため、新製品の開発・商品化を行っている。近年は、創業以来培ってきたノウハウを他分野へ展開する活動にも力を入れている。

### (株) オークマ 代表者 大隈 晴明

朝倉市菱野 1548  
<http://www.o-kuma.co.jp>

[業務内容] 住宅用部材の製造販売及びアルミ部材の加工販売「内装ドア、障子、木製防火ドア、遮音ドア、造作材、パネル、小型ユニットハウス、自動車用パレット」

### 丸尾 哲郎氏



元R&Dセンター長。R&Dセンターでは転写型のほか、プラスチック成形品・プレス品・金型の改良・改善並びに自社独自技術の開発に努めている。

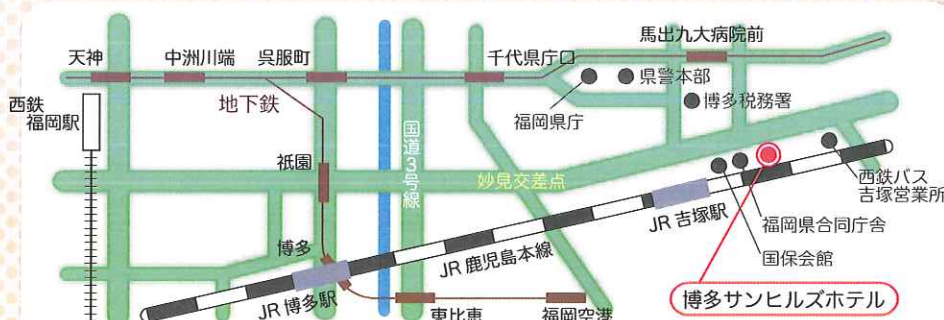
### (株) メイホー 代表者 永松 明

直方市感田 811-1  
<http://www.meiho-j.co.jp>

[業務内容] プラスチック成形品、プレス品、金型の設計・製作に36年の実績を持つ。特にプレスと成形を組み合わせた複合成型一貫製造技術は他に類を見ない。

## 会場へのアクセス

JR吉塚駅(県庁側出口)から徒歩3分  
 地下鉄馬出九大病院前駅から徒歩5分



## 問い合わせ先

福岡県工業技術センタークラブ事務局  
 (福岡県工業技術センター 企画管理部)  
 担当: 藤、川勝

TEL: 092-925-7400

E-mail: [c.club@fitc.pref.fukuoka.jp](mailto:c.club@fitc.pref.fukuoka.jp)

平成21年度福岡県工業技術センタークラブ  
先端技術シンポジウム参加申込書

送信先 (FAX) : 092-925-7724

6月2日 (火) までにお申し込み下さい。

貴社名			
御住所			
電話		FAX	
御氏名	所属・役職名	交流会 (参加・不参加)	

※ 交流会参加費3,000円は、当日、受付までご持参ください。

<問合せ先> : 福岡県工業技術センタークラブ事務局  
担当 藤、川勝  
TEL : 092-925-7400  
E-mail : tou@fitc.pref.fukuoka.jp